

## 特許出願公告及特許拔萃

## 特許出願公告拔萃

**金屬マグネシウム製造法** (13年特許公告第1558號, 13-4-25, 東京市, 專賣局長官) 鹽化マグネシウムを電解して生成する濃厚なる熱鹽素ガスと水酸化マグネシウムとを電解槽中にて作用せしめて鹽化マグネシウムに轉化し水酸化マグネシウムより直接金屬マグネシウムを容易且つ連続的に製造する目的を以て, 鹽化マグネシウムの熔融電解浴中に電解用陽極を収めたる無底筒を装置し筒中には上部より水酸化マグネシウムと炭素との混合物を相當厚さの層に充填し次で筒内の熔融電解浴面を外側に於ける之が浴面より低下せしむると同時に適當なる有孔板により之が電解浴中に懸垂共存するを防止せしめて筒中の水酸化マグネシウムと炭素との混合物の層を電解浴の保有熱により外側より充分加熱せしめて鹽化マグネシウムの電解に依り陽極上に生成せる濃厚なる熱鹽素ガスを此の層中を通過せしめて作用せしめて水酸化マグネシウムを電解槽中にて鹽化マグネシウムに轉化し水酸化マグネシウムより金屬マグネシウムの電解製造を容易且つ連続的になす方法。

**金屬用磨粉製造方法** (13年特許公告第1567號, 公告13-4-25, 大垣市, 山田傳六) 安價にして迅速に奏效する金屬用磨粉を製出せんとする目的を以て, 珪藻土, 酸性白土, 陶土を混合せる混合物に酸化チタンニウム及酸化アルミニウムの混合物を混合して之等を共に微粉末に粉砕することを特徴とする金屬用磨粉製造法。

**巨大なる切斷面を有する鑄鋼塊體の鑄造法** (13年特許公告第1585號, 公告13-4-27, 東京市, 大谷利三郎) 極めて簡單なる方法に依りて内外均質の鑄鋼塊體を極めて經濟的に得る目的を以て, 内芯鋼棒を鑄造其他にて構成し之を芯として鑄型内に於て其の周圍に鑄鋼を鑄入して熔着凝固せしめ之を2回以上數回繰返し行ふことを特徴とする巨大なる切斷面を有する鑄鋼塊體の鑄造法。

**織機用リードワイヤーの製造法** (13年特許公告第1590號, 公告13-4-27, 大阪市, 美藤四郎) 金屬線の銷落し至取り等の操作を必要とすることなしに眞直にして而も均一大きの織機用リードワイヤーを得んとする目的を以て, 所要金屬線の直径より大なる直径の金屬線を所要直径のダイスを通過せしめたる直後に於てローラーにて扁平となすことを特徴とする織機用リードワイヤーの製造方法。

**電氣的管熔接機** (13年特許公告第1609號, 公告13-4-27, 獨逸國, フアラデイツト, ロール, ウント, ワルツウエルク, アクチエンゲビルシャフト) 比較的少數の接觸轉子に依りて直径を異にする一定數の管を確實有效に電氣的に熔接せしめ得る管熔接機を得んとする目的を以て, 多數並置せられて1單位を構成し共に軸方向及高さに於て調節し得べく併も互に絶縁せる交互に相異なる極性の接觸轉子を備へ該接觸轉子の周圍には數個の異なる大きさの切込凹部を設け併も各内部接觸轉子が2個宛の切込凹部を有し同時に2個の直径を異にする管を熔接するに役立つ如くしたる事の特徴とする熔接せらる可き管上に配置されて管の軸方向の縁部上を走行する接觸轉子を有する電氣的管熔接機。

**點熔接制御裝置** (13年特許公告第1610號, 公告13-4-27, 東京市, 株式會社日立製作所) 最も經濟的な電氣弁の使用に於て半サイクル以下の短時間熔接電流開通を遂行し得せしめて點熔接制御施設の價値高上を期する目的を以て, 熔接回路に挿設せられ該回路電流を半サイクル以下の短時間開通せしむべき主電氣弁裝置と該裝置に如上作用を行はしむべく其のグリットに陽極電壓に對し任意偏移せる電位を與ふべき偏移位相電位給與裝置及びグリット負偏倚電位給與裝置と補助電氣弁及第1, 第2開閉裝置を含み該開閉裝置の一定順序操作により該補助電氣弁を作働状態ならしめたる後主電氣弁裝置のグリットより負偏倚電位を除去或は低減して之を作働状態ならしめ又上記開閉裝置の他の一定順序操作により主要電氣弁裝置のグリットにより大なる負偏倚電位を與へて之を休止せしめたる後補助電氣弁を休止状態ならしむべき一定順序操縱手段とを備ふる點熔接制御裝置。

**造型機に於ける土締裝置** (13年特許公告第1627號, 公告13-5-2, 名古屋市, 株式會社久保田製作所) 造型機に於て鑄型を作成するに當り土込操作後施す土締操作に於て土締板を鑄型上より彈動的に離外せしめて安全ならしむるのみならず其の際彈性具に蓄積せしめたる反撥力によりて土締板を鑄型直上に輕快に持ち來らしめ土締板の取扱ひを安全且輕快ならしむる目的を以て型枠型板を載置して鑄型を作成すべき搖動臺の直上位置に持ち來るべき土締板を取付けたる支持梁を固架したる支柱を之等を固着せる回軸に捲回せる渦形バネ又は其の他の彈性具にて其れ等の傾斜位に於て彈動的に支持し支柱の傾斜時に蓄積したる渦形バネ類の反撥力にて其れ等を直立位置に戻歸せしむべく成したる造型機に於ける土締裝置。

**彎曲條片用自動剪斷ゲージ** (13年特許公告第1628號, 公告13-5-2, 亞米利加合衆國, ゼ, アメリカン, ローリング, ミル, コムパニー) 處理條件に存する如何なる程度の彎曲にも精密に徑方向なる切斷線を迅速精確に決定する目的を以て, 彎曲度を有する條片上に作用する裝置と動作裝置と固定局處點を生ずる裝置と可動局處點を生ずる裝置と條片の縁が此等裝置の全部に接觸するとき條片は動作裝置と豫定關係を有する如く可動局處點裝置の相對運動をなさしむる裝置とより成る彎曲條片用自動剪斷用ゲージ。

**内側加熱式加熱壁を有する該炭化裝置** (13年特許公告第1661號, 公告13-5-4, 獨逸國, テオドル, クレツ) 散炭の搬出極めて容易にして而も構造簡單且能率優秀なる前記炭化裝置を得んとする目的を以て加熱壁が固定式に配置せられ散炭室が散炭取出の爲相互の間隔を變化し得べき特殊の壁板を以て形成せられ該壁板は放射室に依りて前記固定式加熱壁より分離せられたることを特徴とする内側より加熱せらるる加熱壁と其の間に存在する散炭室とを有する炭化裝置。

**アルミニウム合金** (13年特許公告第1663號, 公告13-5-4, 市川市, 中山孝廉) 比較的硬度高く耐蝕性強きAl合金を得んとする目的を以て, Mg 0.05~8.0%, Sb 0.05~0.6%, Mn 0.05~3.5%, Cr 0.05~0.39%, 殘部Al及其の不純化物を含有して成るAl合金。

**コンバーターに依る鋼の脱磷方法** (13年特許公告第1706號, 公告13-5-6, 佛國, ソシエテ, デレクトロシミイ, デレクトロメタルコジイ, エ, デ, ザシエリ, エレクトリク, デュジイヌ) 簡單迅速且經濟的に鋼の磷含有量を低減して優秀なる鋼を製造せんとする目的を以て, コンバーターに於て鋼を脱磷する普通の吹付後含磷鑄滓を出來得る限り充分に除去する工程と豫め熔融狀態となし置きたる流動性に富み鹽基性及酸性を併有する鑄滓を鋼上に流下し再び短時間丈け空氣を送給して該鑄滓及鋼を猛烈に混合する工程とを引續き行ふ全工程の順序結合を特徴とするコンバーターに依る鋼の脱磷方法。

**間接式高熱電氣爐の構成方法** (13年特許公告第1715號, 公告13-5-6, 朝鮮江原道, 高柳健治) 電力に依り爐内の温度均一に高温度たらしむると共に發生熱量を有効に爐内に導き從て能率良好にして且つ建設資金低廉なる新間接式高熱電氣爐の構成方法を得んとする目的を以て, 電氣爐の周圍を耐火煉瓦にて形成し其の内部に木質等の如き炭化物質にて造りたる第一容匣を置き第一容匣内には木質等の如き炭化物質にて造りたる第二容匣を置き電氣爐の兩端に炭素電極を挿入し周圍煉瓦壁の内側と第一容匣間には炭素系物質を充填し其の上部には耐熱物質にて層を形成せしめ炭素系物質の酸化を防止する如くし第一第二容匣間に耐熱物質にして電氣的に負の温度係數を有する物質を適當なる膠媒と混合したるものを充填し最初に第二容匣内に耐熱物質を充填し兩端電極に電壓を加へ第一第二容匣間の充填物質にて壁を形成し第2回より形成せられたる壁内に被熱物體を充填し兩電極間に電壓を加へ炭素系物質中に發生する熱を形成せしめたる壁に傳導し該壁を高温となし漸次該壁中にも電流の通ずる如くし從て該壁内にもジュール熱が發生する如くし該壁の温度を益々上昇せしめ從て該壁の熱傳導率を益々良好となさしめ炭素系物質中に發生する熱量を爐内に有効に導くと共に該壁自ら熱源體となさしむる如くしたる間接式高熱電氣爐の構成方法。